

# 第 1661 回例会報告

令和2年10月1日(木)曇り

## 会長挨拶

### 秋の味覚

会長 田中久登

秋の味覚といえば、サンマ、マツタケでしょうか。マツタケはこれからとのことで、天候次第とのことです、一方、秋の代表格であるサンマは、一匹300～500円ととんでもない価格になっています。極端な不漁とのことです。今年、世界の魚の養殖生産量が、全 漁獲量(消費される魚)の60%を超えたとの報告書を見ました、魚を頻繁に食する我が国の魚も練り製品などの原材料を含め、養殖ものが60%を超えています。ぶりを取り上げますと、ここ20年間で増えた生産量のすべてが養殖ものとのことです。世界を見ますと2016年で量は1億7千万トン、うち中国が50%以上を占めており、日本は中国の1/17程度と世界で7番目とされています。世界の人口増で現在77億人になっておりインドでは毎年人口が3～4000万人増加しており、良質のタンパク源としての魚介類の需要は飛躍的に伸びており今後、海からの漁獲量増加が見込めないとしますと、養殖業が一層重要になってきます。これまでの日本人の天然ものに対するこだわりは、変える必要があります、現在の食肉の生産はほぼ100%が養殖ものと考えます



と、養殖物の海産物が大半を占めるようになっても大きな心配はないと思われます。今日の海洋汚染・海洋プラスチック等の状況から、むしろ、病原菌や汚染物質から環境遮断された状態で作られる養殖海産物のほうがより安全だといえます。この後、マイクロプラスチックのお話をさせていただきますが、十分参考になると思います。私も現在諏訪湖漁協に属していますが、ワカサギの放流だけでなく、今後の食糧事情を考え陸上養殖業の可能性を検討していただけるよう提案しているところです。

### ◇幹事報告◇

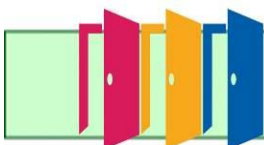
- 今週の報告は【受領文書】2件だけでした
- 1財団ニュースが届きました。
- 2コーディネーターニュースが届きました。
- 4日の地区大会出席の皆様には文書にて集合時間、同乗者予定などをお配りいたしました。

Happy birthday 



今月の誕生日祝は小林聖仁会員と山崎勝彦会員でした

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	38人	3人	5000円	信州大学への助成金を送らせていただきます。本日は吉田さんの研究発表よろしくお祈いします。 萩田 均
出席対象	38人	累計	152000円	
出席者数	22人	目標額	60万円	
出席率	57.8%	達成率	25.3%	
前回修正	100.0%			



## 第1661回例会

### 卓話「諏訪湖におけるマイクロプラスチック汚染と多環芳香族炭化水素の輸送」

講師 信州大学理学部 吉田暁人様



趣旨説明をする萩田社会奉仕委員長

本日の社会奉仕担当例会は信大への助成金寄付に先立ち、信州大学理学部吉田暁人様のZOOMによる講演「マイクロプラスチックについて」をお聞きました。正直内容は難解で理解困難なものでしたが、それはそれで若者らしくて好感が持てました。来月にも、もう一度ZOOM講義(ウェビナー)が行われます。



宮原研究室 吉田 暁人

本発表スライドの無断転載および複製等の行為はご遠慮ください

1. はじめに -MPsの問題点-

UV, 熱 etc. 生物は微細化したMPsを安易に摂食する (Thompson et al, 2004)

微細化

マイクロプラスチック

吸着 放出

摂食

MPsは有機汚染物質 (PCBs, PAHs, DDT 等) を吸着する (Moore et al, 2005 Mato et al, 2001)

## 地区大会に行ってきました

10月4日次年度地区大会を諏訪湖ロータリークラブがお受けするため、視察を兼ね14名の大勢で、上田セントミュージェで行われた「2020-2021年度地区大会」へ行ってきました。

本年度地区大会はコロナ禍の中厳戒態勢での開催でした。入り口での検温、参加者名簿の記録、余裕を持った座席配置など来年もしコロナがおさまっていなければこうなるだろうと予想される大会で大変参考になりました。

開催予定になかった慰労会も小松実行委員長の一声と、宮坂幹事予定者の采配で行われ大変盛り上がり、次年度への決意を新たにしました



大会参加のメンバー(撮影宮坂英貴次期幹事)



小松実行委員長挨拶と大会旗受取



壇上の小松実行委員長と田中会長